

第2類医薬品

この添付文書は必要な時に読めるように大切に保管し、服用の際には必ずお読みください。



下痢止め 新オルマイト錠

新オルマイト錠は日常起こりやすい消化不良、飲みすぎ、寝冷えなどが原因の下痢や食あたりなどの食べ物が原因の下痢症状をすみやかに改善するため、これらの症状の治療に有効な殺菌成分を配合してあります。下痢や腹痛をしずめる効果にすぐれた下痢止め薬です。



使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
3. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
(母乳に移行して乳児の脈が速くなる場合があります。)



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人。
(3) 急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。
(本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがあります。)
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

| 関係部位 | 症 状 |
|-------|---------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 精神神経系 | 頭痛 |
| 泌尿器 | 排尿困難 |
| その他 | 顔のほてり、異常なまぶしさ |

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
口のかわき、目のかすみ
4. 5～6日間服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

その他の注意

母乳が出にくくなる場合があります。

〔効能・効果〕

下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、水あたり、くだり腹、軟便

〔用法・用量〕

次の量を水又はお湯にて服用してください。1日3回を限度として服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

| 年 齢 | 1 回 量 |
|------------|---------|
| 成人（15才以上） | 3錠 |
| 11才以上15才未満 | 2錠 |
| 5才以上11才未満 | 1錠 |
| 5才未満 | 服用しないこと |

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

〔成分・分量〕

9錠中に次の成分を含有しています。

| 成 分 | 含量(9錠中) | 作 用 |
|------------|---------|---|
| タンニン酸ベルベリン | 180mg | 腸内防腐殺菌効果と消炎作用により、正常便への回復を早めます。 |
| アクリノール水和物 | 90mg | |
| ロートエキス散 | 200mg | 鎮痙作用により、下痢に伴う腹痛をしずめます。 |
| ゲンノショウコエキス | 300mg | 古くから民間薬として利用されているゲンノショウコのエキスで多量のタンニンを含有し、すぐれた止瀉効果があります。 |

添加物として、ステアリン酸Mg、バレイショデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート、マクロゴール、炭酸Ca、タルク、リン酸水素Ca水和物、酸化チタン、アラビアゴム、ゼラチン、白糖、カルナウバロウ、サラシミツロウ、黄色4号(タートラジン)を含有しています。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)本剤をぬれた手で扱わないでください。水分が錠剤につくと、錠剤表面が変色したり、亀裂を生じることがあります。
- (5)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店あるいは下記にお願いいたします。

ジェーピーエス製薬 お客様相談室

電 話 045-593-2136

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1

発売元 横浜市都筑区東山田4-42-22